

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 26 年 12 月 26 日			
所属学部・研究科	文学研究科 1 年次 (留学開始時点)			
留学先大学	ハワイ大学マノア校 (国名: アメリカ)			
所属学部・学科等名	MIX			
在籍身分	交換留学生			
留学期間	平成 26 年 8 月 11 日 ~ 平成 26 年 12 月 21 日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: J1			
	ビザ申請先: 大阪大使館			
	取得方法, 提出書類: DS-2019, SEVIS, 大学受入れ許可証			
	手続きに要した日数: 1 日			
その他必要な事前手続き	予防接種			
出国年月日	平成 26 年 8 月 11 日			
経路	福岡→ソウル→ホノルル			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他 部屋のオーナー) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	ウェルカムパーティ、オリエンテーション等			
帰国年月日	平成 26 年 12 月 22 日			
経路	ホノルル→ソウル→福岡			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	101 万	円	
	内訳	渡航費	14 万	円
		保険料	7 万	円
		教科書代(学費)	なし	円
		宿舍費	38 万	円
		食費	32 万	円
		その他 (雑費)	10 万	円
(費)		円		
(費)		円		
3. 授業について				
2014 年秋学期	8 月 25 日 ~ 12 月 16 日			

年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	週2回(1時間15分)の授業を4ヶ月間
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	あまり無理してたくさん科目をとると、とても大変そうだった。
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (シェアハウス)
住居の広さ	約 30 m ² 同居人の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (2人) <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ()
住居費	1ヶ月当たり 750 ドル (現地通貨) 約 82500 円
住居を決定した方法	<input type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (インターネット)
留学先での住居全般に関するアドバイス	やはり生活の基本となる衣食住は多少お金を出してでも、大切にしたい方だと思います。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()
掛け金は	半年間で6万7千 円 補償額 死亡 5億 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種の必要の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	おたふくかぜの予防接種を日本で一度接種していききました。 ハワイ大学でTBを一度接種しました。
日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療費が高額です。

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	健康であるように心がけ、日本から薬も持って行きました。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
夜のウェルカムパーティのあとのバス待ちの間など、ホームレスが近くにいたときは少し怖かったが、基本的に夜遅く一人で出歩かないなど気をつけていれば治安はいい方なので大丈夫だと思う。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
深夜の大学内の一人歩きは危険と聞いた。		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 27 年 3 月	(当初の卒業予定年月 平成 27 年 3 月)
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に)	
現在の状況および今後の予定・進路等	修士課程二年に進学し、就職活動を行う予定。	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	スムーズに院進学と留学を行えるようにするため、大学院の入試と留学の申請を同時期に行った。	
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
ハワイでのすばらしい経験が待っています。頑張ってください!		

学習の概要に関するレポート

私が留学したハワイ大学マノア校では、TOEFLの点数が一定以下の学生が必ず受けなければならない英語のテストがあり、そのテストの結果に応じてELIという英語のクラスをいくつか取らなければなりません。私は一学期間の留学ということで、ELIのリスニング&リーディングのクラスを一つと、Japanese language in the societyという授業と、フラダンス、そして琴の授業を履修しました。私は大学院生だったので、学部生に比べて制限も少なく、自分の好きなように授業を組むことが出来ました。初めての長期留学ということも考慮し、あまり授業を詰め過ぎないように心がけていたのですが、結果的にこの選択は私に合っていたように思います。日本での学習と異なり、毎回次の授業までの課題がたくさん出されるからです。それでは、各授業について述べていきたいと思います。

1. ELI listening and speaking について

この授業は、数多くの留学生がとる必要があるということもあり、新しい友達を作るには最適の授業でした。最初は、英語が上手く話せないというコンプレックスもあり、授業の度にナーバスな気持ちになっていましたが、担当教員の方が毎回いろんな活動を用意してくださり、トピックも学術的なものから身近なものまでさまざま、クラスの友だちと打ち解けてからは次第にこの授業が一番興味深く楽しみになっていきました。最終試験では一人ずつ15-20分のプレゼンテーションをしなければなりませんでした。それまでの授業でインタビュー活動、グループディスカッション、グループプレゼンテーション、などと段階を踏んでいたもので、要領もつかめてきて最終的に納得のできるプレゼンテーションをすることが出来ました。グループでの活動は時間を合わせて集まらなければならなかったり、確かに大変ではありましたが、その分友人たちと仲良くなれてからは、一緒に出かけたりごはんを食べにいたり、とてもよい関係を築くことが出来ました。私の授業は宿題の量も適切で授業も興味深かったのですが、ELIのほかの授業をとった友人の中には、毎回尋常でない量の宿題に悩まされている人もいました。まず授業の雰囲気を掴むためにも、最初のオリエンテーションに出席することをお勧めします。

2. Japanese language in the society

この授業は日本社会の中の言語ということで、「わきまえ」や「上下関係」、「敬称」等について勉強しました。授業で話されている内容は日本のことについてなのですが、ディスカッション形式で授業が行われるため、英語を理解するのがやっとなのですが、意見を求められても上手く英語で説明できずもどかしい思いをすることも多々ありました。しかし、

その足りない分を補おうとレポートや宿題はかなり時間をかけて取り組み、予習もきちんと行っていると、だんだんと授業の流れがつかめてきて、日本人ネイティブからみた意見も次第に発言できるようになりました。やはり最初は誰もが壁にぶつかるものだと思うので、そこからがんばっていけば、何かつかめるものがあるのではと思います。

3. フラダンス

これは授業の息抜きに友人たちと取った授業なのですが、最終的にハワイでしか味わうことのできない貴重な経験の一部になったと思います。フラダンスは難しいですが、発表会にむけて友人たちとダンスの練習を行っていくうちにハワイのことをより理解できたり、学生間のつながりができてとてもよかったです。大変人気の授業ですが、履修登録が出来なかった人も初回の授業に行けば先生が履修を許可してくれていたのので、まずオリエンテーションで交渉してみたらいいのではと思います。

4. 琴

私は日本人ですが、琴を今までさわったこともなく、全くの初心者でした。しかし、初級の授業ということで、大半が私と同じような初心者の方で、先生も一から教えてくれるのでとても面白かったです。最後の発表会での演奏は忘れられません。琴の授業なのに日本人は私だけで、ほかは全員日本に興味のあるローカルの学生さんでした。そのため、学習した日本語で話しかけてくれたり、「このまえ広島に行ったよ」と日本の文化の話で盛り上がったり、逆に私が新鮮な気持で日本の文化を見つめるきっかけとなりました。

生活の概要に関するレポート

私は8月から一学期間、12月末までハワイに滞在していたので、その間のハワイでの生活についてわかる範囲で述べていこうと思います。

1. 住居について

私は最初インターネットで見つけたシェアハウスに4ヶ月間滞在する予定でした。しかしいざ到着してみると、それまでの話と全く異なり、女性は全くいないし、家はかなり古く、個別のバスルームがあるはずが工事中でいつ使えるようになるかわからない…等、私の英語力不足もあったと思うのですが、正直騙されたと言ってもいいくらい、聞いていた条件と異なる家でした。そこから日本語のサイトで改めて部屋探しを行い、運よく次の日から日本人のオーナーが経営するシェアハウスを見つけることが出来ました。大学の寮は授業に通うのにとっても便利なのが魅力ですが、住んでいた友達はキッチンが使えず自炊ができないこと、高額なミールプランを強制的に購入させられることで悩んでいました。自炊が好き、大学からは近い方がよい、家賃の安さ等、各個人でお部屋に求める条件は異なると思うので、それぞれに合ったお部屋を選ぶことが大事だと思います。そして多少高いお金を出してでも、衣食住を安定させることが安心して留学生活を送るために必要だと感じました。

2. ハワイの治安について

私はワイキキに住んでいたのですが、夜も人通りが多くあまり不安になることはそこまでありませんでしたが、大学の構内も夜の一人歩きはかなり危険だと聞きました。一人ではなく何人かで明るい道を歩くなど、最低限のことに気をつけていればアメリカの中でもハワイは治安が良い方だと思います。大学が提供しているサービスに構内をエスコートしてくれるサービスもあるので、いざとなったらそれを利用するのもありだと思います。

3. 食事について

ご存じの通りハワイにはいろいろな国の方がおられているため、街のスーパーやドンキホーテなどで割高ですが日本の食材を手に入れることが出来ます。私の家では自炊もできたので、積極的に日本食を作るようにしていました。ワイキキにも日本食のレストランがあります。留学前はそこまで日本食が好きだという自覚がなかったので、半年間くらい日本食が食べられなくても平気だと考えていたのですが、やはり日本の味が恋しかったです。購入するにしても全て割高なので、最初スーツケースに余裕があれば調味料など大目を持って行った方がお金の節約になると思います。

4. 衣類等について

アメリカのサイズは日本とはやはり違って全て大きめでサイズを探すのは少し大変なので、靴を含め日本から持って行った方がいいと思います。ただビーチサンダルだけは、ハワイとあってかなり豊富な品揃えです。

5. 気候について

私が滞在したのは8月から12月までなのでほかの季節は分かりませんが、とにかく10月前半までは暑かったです。そして日差しが日本とは比べられないくらい刺すように強いです。女性で日焼けが気になる方であれば12月末まで日焼け止めは必須です。日本の製品と違ってかなりべとべとしますが、気にならない方であれば一年中現地の日焼け止めも購入できます。反面10月以降は朝晩とても過ごしやすく心地よかったです。夏でも教室にクーラーが効きすぎているときなどもありますし、長袖のカーディガンなどを持っていけばよいと思います。

最後になりますが、HUSAプログラムで留学するにあたってたくさんのサポートをして頂いた国際交流グループの方を始めとする大学関係者の方々に深く御礼申し上げます。